



マラソン大会

好天に恵まれ、11月30日（1年生 校内）、12月1日（2～6年生 ベイコム陸上競技場）とマラソン大会を行いました。この日をわくわくして迎えた子ども、走るのが苦手不安な気持ちで迎えた子ども、何位になるとか、何位以内に入る、完走するとか具体的な目標をもって臨んだ子ども等々。一人一人が自分の目標に挑戦し、これまでの練習の成果を出し切って、全力でゴールを目指して走り抜きました。どの子も最後まであきらめずに自分の限界まで走ることができました。最後のランナーに学級の棒をこえて声援をおくったり、伴走をしていた子どもたち、そして、その声援や伴走に応えて全力で走りきる子どもの姿に感動しました。全力でがんばった難波っ子たち、実に立派でした。

また、多くの保護者の皆さまが応援に駆けつけ、温かい声援と拍手をおくってくださいました。子どもたちにとって何よりの励みとなりました。ありがとうございました。

6年生の作文より

○何とか出られる状態になって本番に挑んだ。だが、痛みは走っている途中にきて、涙をこらえながら走った。そんな中、3組の男子が「頑張れー！」と声をかけてくれた。最後の一週になると自分も疲れているはずなのに女子と一緒に走ってくれた。そして何とかゴールできた。私はいろいろな人に感謝しなければいけない。ずっと、後ろで励ましてくれながら走ってくれた先生。声をかけてくれた男子。最後には一緒に走ってくれた女子。本番直前まで心配してくれたお母さん。今年は本当に最後にふさわしいマラソン大会だった。

○ベイコム陸上競技場で4週、1.6キロを走りきりました。そして渡された順位カードに書いてあった数は 。カードを見た瞬間、思わず衝撃を受けました。目標とかけ離れた順位。しかし、冷静に考えて、一定のペースを保ちつつ全力を尽くせたので、目標は達成できませんでした。これはこれで良かったと思います。

○私はマラソンが大好きです。でも、最後まで全力で走り切れました。それは（朝の）マラソン集会の時に自分で「絶対に最後まで歩かない」と決めていたからです。だから、今年のマラソン集会は1回も歩かず、走れました。そして、マラソン大会のときも歩かずに走りきることができました。昨年より順位をあげることはできなかったけど、自分なりにがんばることができたと思います。

○毎回、私が思うことは、マラソン大会で走り終わった後、先生がくれる黄金とうが、すごくおいしくて、家で作りたいと思うことです。それで本当に作ったことがあって、けっこうおいしかったです。

○6年でも順位をあげたいと思っていたけど、結果は 位でした。結構くやしかったです。でも、最後のマラソン大会は結構楽しむことができたと思います。そして、最後の黄金とうはめちゃくちゃおいしかったです。次はバスケットボール大会でがんばります。